

タイトル	「違い」をよく見ると……
ポーランド語のタイトル	Jeżeli przyjrzymy się różnicom...
テーマ *	a
名前	マヤ クロット
ポーランド語の名前	Maja Kulot
学校名 * 2	ワルシャワ大学
学年	2年生
日本滞在歴	2025年 3 週間半 2024年 3 週間半

* a. 異文化理解 b. 現代の諸問題 c. 私の大切なもの d. 私からの未来へのメッセージから選択

皆さんは挨拶でびっくりしたことはありますか？日本人の男友達は私がハグをしたら、ビクッと驚き、まるでお化けを見たような顔！ヨーロッパでは普通の挨拶も、日本では距離感が大事！特に男女間ではなおさらだと、初めて知りました。

私は父がドイツ人、母はポーランド人で、小さい頃から様々な文化や価値観を理解することがとても大切だと感じていました。大人になって、もっと違う国についても知りたいと思い一年半前から日本と日本語に触れてきました。今日は日本人とのコミュニケーションから発見し、学んだ三つの「違い」についてお話しします。

一つ目は言葉選びです。私はよく「あの人は変！」とバツサリ言っていたのですが、日本人に「はっきり言いすぎる！」と言われてしまい、日本人は控えめに言うことを教えてもらいました。今では「私ならそうしないけど……」と言うようになり、私は少し優しくなれました。

二つ目は相槌に関してです。日本人は相手の話し中、いつも「うんうん」「あ〜」「分かる〜」「そうなの〜」と相槌をし、違和感を感じていました。私はこれまで相手の話し中は全く返事をしていませんでしたが、真似してみると、納得！相手が話しやすくなると気がつきました。今ではどの言語でも、このアクティブ・リスニングを使っています。

最後は店員さんとお客様のコミュニケーションについてです。原宿の子豚カフェを訪れた時、小さなブタが私のジーンズを噛みちぎってしまいました。ポーランドだったら「ああ！かわいそうな子豚ちゃん！変なもの食べちゃって……あ、どうもすみませんでした。」となるのですが、日本の店員さんは子豚には目もくれず「ああああ！申し訳ございません！お怪我はありませんか？ジーンズは大丈夫ですか？」驚くほど丁寧に謝ってくれました。日本人の店員さんには優しさと尊敬心があり、いつもおもてなしを受け、温かい国民性を感じました。この経験から自分のバイトでも日本の接客をお手本にしています。

このような日本人との「違い」を通して、私はますます視野が広がりました。「違い」があるからこそ、私たちはどんどん学び、深くつながることができる！「違い(chig 愛)」の中には愛が入っていました。違愛♡

Streszczenie (60-70 słów)

Na początku moich relacji z Japończykami, często doznawałam tzw. szoku kulturowego. Szybko jednak zorientowałam się, że nie jest to w żadnym wypadku nic negatywnego, wręcz przeciwnie - jest to wspaniała okazja do nawiązywania i pogłębiania relacji, a także zdobywania wiedzy na temat innych kultur. Poznawanie zwyczajów moich znajomych z Japonii bardzo poszerzyło moje horyzonty

i sposób patrzenia na świat. Postanowiłam podzielić się kilkoma sytuacjami, które przytrafiły mi się, gdy jeszcze nie wiedziałam zbyt dużo o japońskim stylu bycia.